

科目名	書道			担当教員	寺坂文和		
学年	1年	学期	通年	履修条件	必修	単位数	1
分野	一般	授業形式	実技	科目番号	09G01_20150	単位区別	履修単位
学習目標	国語科書写では、文字を正しく整えて書くことを目標としたが、芸術科書道では、書写の能力をさらに高め、書の美を追求していくことを目指す。 書の表現と鑑賞の基礎能力を育てるとともに、古典の臨書と創作を通して、芸術としての書の美を学ばせ、書を愛好する心情を養う。						
進め方	・表現の学習では、実技を通して臨書と創作をする。 ・表現力を高め豊かにするには、すぐれた書を鑑賞し感性を養うことを心がけるようにする。						
履修要件	特になし						
	学習項目			(時間数)	学習到達目標		
学習内容	1 書の美を求めて		(1)	書の美とは何かを考えさせる		A3:1	
	2 楷書の学習の基本		(2)			B2:1	
	3 厳正な楷書と温雅な楷書 九成宮醴泉銘と孔子廟堂碑の鑑賞と臨書		(2)	書の基本形を把握する		B1:1	
	4 重厚な楷書と軽快な楷書 建中告身帖と雁塔聖教序の鑑賞と臨書		(2)	古典の臨書を通して、用筆、運筆、点画の形や 線質、字形など表現技法を学習する。		B2:1 B1:1	
	5 行書の特徴		(1)	創作の手順を理解し作品づくりをする。		A1:3	
	6 蘭亭序の鑑賞		(1)	「いろは歌」により基本的なものを身に つける。		B2:1	
	7 蘭亭序の臨書（半紙）		(2)				
	8 蘭亭序の臨書（画仙紙半切）		(5)				
	9 行書による創作		(2)				
	10 平仮名の単体		(2)				
	11 変体仮名		(2)				
	12 連綿		(2)				
	13 漢字仮名交じりの書の学習		(2)				
	14 古名跡を応用しての表現		(2)				
	15 用筆・運筆および用具・用材の工夫						
評価方法	毎時間、清書作品を提出させ、学習到達度評価を行うとともに、授業態度等も加味した総合評価を行う。						
関連科目							
教材	教科書：今井凌雪著「新編 書道Ⅰ」 教育出版						
備考							